

月刊

# ボラナビ

2010年

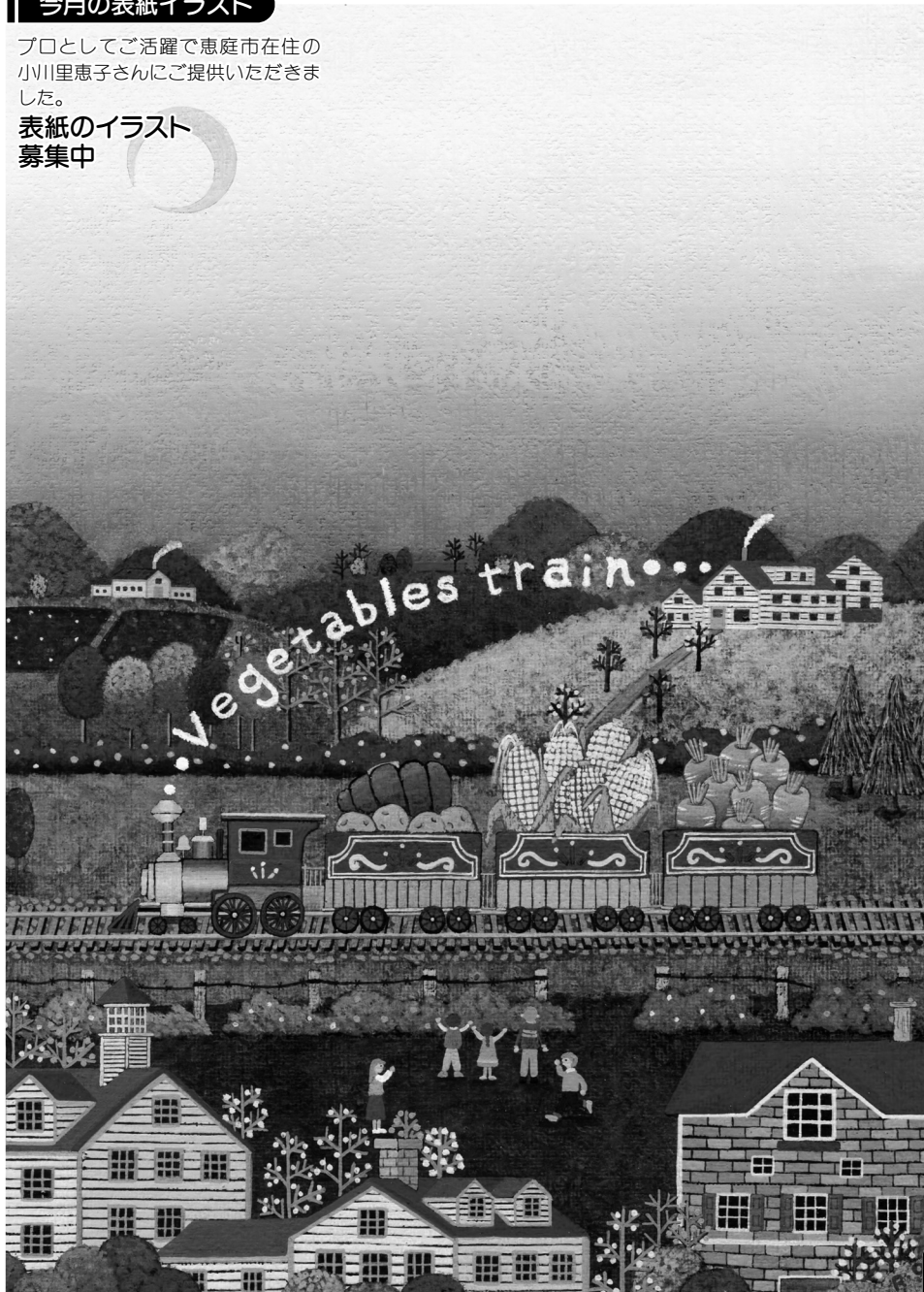
11 No.147  
月号

無料 自由に  
お持ち帰りください

## 今月の表紙イラスト

プロとしてご活躍で恵庭市在住の  
小川里恵子さんにご提供いただきました。

表紙のイラスト  
募集中

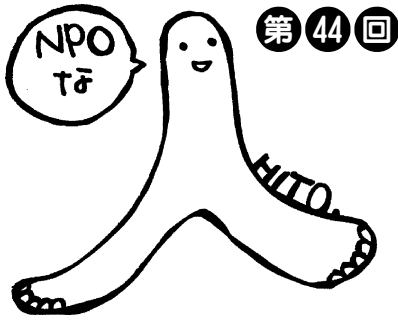


OB・OG  
コラム

NPO  
な  
人

NPO法人ニッポン・アクティブライフ・クラブ  
札幌中央代表 坂井隆介さん  
泣いた！ 笑った！ ネパールの人々と…

北海道のNPO法人認証数  
1,606 法人  
(2010年8月末現在)



.....

NPO 活動をしている人をどのくらいご存じですか？  
どんな人が、どのような経緯で始めたり、関わるようになったのでしょうか。  
北海道の多くの市民活動家の中から、まさに「NPO ぽ人」として紹介したい方に、これまでのエピソードを教えてくださいました。

.....

財団法人北海道地域活動振興協会助成



**著者**

NPO 法人ニッポン・アクティブライフ・クラブ  
札幌中央（ナルク札幌中央）代表  
坂井 隆介（さかい りゅうすけ）

1936 年札幌生まれ。経理・財務が専門で、講師や社員・役員、経営コンサルタントとして働き、札幌の他、石川県、福井県、京都府などにも居住した。現在は 5 人暮らしで、同居する満 100 歳の母の介護もおこなう。

## ライオンズクラブで社会貢献の必要性を学んで

会社に勤務していた時代は、多くのサラリーマンと同じで仕事一辺倒の毎日でした。出張の多い時期もありましたし、それなりの地位については夜の接待やゴルフのお付き合いも多く、家庭のことはほとんど妻まかせでした。

ボランティアに初めて関わったのは、コンサルタントをしていた時に、友人の弁護士に誘われて入ったライオンズクラブでした。入会してすぐ、視覚障がい者のボーリング大会でプレーヤーの補助を務めることになり、座席からレーンへの案内、ボール選びや投球のサポートをしました。

私は、プレーヤーの試技を見て、球が左右どちらに流れやすいのかを確かめ、1・2 番か 1・3 番のピンに当たりそうな場所に誘導しました。他の補助者も、重さや穴の大きさが違うボールに変えたり、踏み出す足の角度を変える指導をしたりしていて、ゲームが進むに連れ、補助者同士の競い合いになり、自分の担当するプレーヤーの点を上げようと指導に熱が入りました。私が担当した男性は 20 余人中 4 位でした。高順位に喜んで握手を求めてくる彼の様子に私も嬉しくなり、「こんなことで役に立てるんだ、喜んでもらえるんだ、そして自分も楽しめるんだ」と知りました。やってよかったと感じたこの体験が、ボランティアを続けてこられた要因だと思っています。

ライオンズクラブに入って 5 年目に、札幌に 2 つ目のナルク（時間預託制度を取り入れたボランティアの全国組織）の拠点を作る説明を聞くことになりました。話をされたのは、松下電器（現パナソニック）の元常務で、ナルク会長の高畑敬一さん。面識はありませんでしたが、私も勤めていた会社で業績や人柄については聞いていたので、安心して入会を決意しました。その時に設立された活動拠点の代表となりましたが、仕事場から遠かったため、5 年後に仕事仲間の協力を得て「札幌中央」を設立しました。



市民活動の運営についてのワークショップ

## 今後も社会貢献活動と農作業の毎日を!

今は、ナルクともう一つの NPO 法人の理事、札幌市社会福祉協議会の評議員や福祉系市民活動団体の役員、札幌市や指定管理者が主催する委員会の委員などをおおせつかっていて、四六時中といってよいほど、福祉活動のあり方や進め方、行事の企画が頭を占めています。今後も「老害」と言われないように注意しつつ、多くの人と関わりを持ちたいと思っています。

そんな生活で、息抜きになるのが畑仕事です。広い耕作放棄地を持っている方から 1500 坪強の土地を自由に使っていると 3 年前に言われたのを機に、食や環境に関心のあるナルクの会員と一緒に、素人農業を始めました。1 年目は雑木林の倒木除去や下草刈りと庭園化に向けた散策路づくりに終始しました。2 年目からは雑木林の庭園化を進めると共に、20 種ほどの穀物や野菜の栽培をしています。化学肥料は一切使わず、一部、鶏糞ペレットを使用する他は、もみ殻に菜種(なたね)の搾りかす、糠(ぬか)、微生物を混ぜて自宅で寝かせて作った「もみ殻堆肥」と、雑木林で大量に集める枯れ葉で作った「落ち葉堆肥」を使用し、土地改良をしながらの栽培です。除草除虫剤も一切使わず、自分たちの健康のための「健康野菜」を作っています。農家の人の指導は受けますが、試行錯誤をするなかでいろいろな失敗をしてきました。しかし、今、もいばかりのキュウリやトマトをかじりながら、持参した弁当を食べる昼食では様々な話題に花が咲き、人間関係が密になって、メンバーのボランティア活動時の協力意欲の向上につながりました。今年は本州の農業高校の女子生徒が見学に来たり、農業ボランティアを希望する方がいらしたるので、受け入れ態勢も整えていきたいと思っています。

最後に趣味についてチョット書きますと、若い頃は野球、中年時代はゴルフをしていましたが、今は日本の古代に関する知識を習得中です。「日本書紀」「古事記」をはじめ、一部では偽書ともいわれている「竹内文書」「宮下文書」「九鬼文書」「秀真伝・三笠紀」などの解説書を繰り返し読んだり、「邪馬台国はどこにあったか」に関する資料を集めて考えたりして、古代の日本を想像しています。

ナルクで活動して、2010 年 10 月で丸 9 年、ボランティア活動を始めて約 20 年になります。元気なうちは、この様な生活を続けたいと思っています。



仲間と記念撮影

## 会員募集中

ナルクは会員相互のボランティア活動組織で、会員がサービスの必要な他の会員に対し、家事や介護、子育て支援などをします。その活動時間を点数化してナルクに預託(貯蓄)しておき、いずれ自分や家族にサービスが必要になった時に引き出して、サービスを受けられる制度です。サービス授受の際に、交通費以外の謝礼金などは一切発生しません。全国に 130 拠点以上、道内には 10 拠点あり、年会費は 3,000 円です。会員の年齢は原則 50 歳以上ですが、ボランティアをしたい人なら誰でも入会できます。

■■ NPO 法人ニッポン・アクティブライフ・クラブ札幌中央 (ナルク札幌中央) ■■■

E メール n-kagayaki@s2.dion.ne.jp  
TEL・FAX : 011-615-1951  
札幌市中央区北 9 条西 19 丁目 35-206



## ボラナビカフェに参加しませんか？

ボラナビカフェは誰でも参加できるおしゃべりの場です。みんなが順に話し、いろいろな思いや話題を共有していきます。これまで以上に多くの方に参加していただくため、2011年3月までは毎月5回程度開催します。

11月

日	月	火	水	木	金	土
	1	2	3	4	5	6
7	8	9	10	11	12	13
14	15	16	17	18	19	20
21	22	23	24	25	26	27
28	29	30				

12月

日	月	火	水	木	金	土
			1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28	29	30	31	

### ゲストを囲んでお話ししましょう！

下記のカフェには、市民活動を実践している方々も参加される予定です。

#### 12月のゲスト

##### 20日(月) ○向日葵(ひまわり)食堂

藤原 哲郎さん… NPO法人シニアマスターズネットワーク常務理事。元道庁特別労働相談員の経験をかかし、中高年を中心とした失業者の相談や就労・起業支援を行う。  
小番 一弘さん…北海道男性介護者と支援者のつどい事務局長。在宅介護者の3割を占め、女性よりも孤立しやすいといわれる男性介護者に対する支援と情報発信を行う。

##### 25日(土) ▽ボラナビ事務所 13:30~15:00

小林 董信さん… NPO法人北海道NPOサポートセンター事務局長。多くのNPOとネットワークを組み、様々なサポート事業を展開。札幌学院大学大学院客員教授。  
高尾 晋さん… 5年半の引きこもりの後、進学し、現在は北海道新聞社(札幌)で記者として働きながら、不登校・引きこもりの自助グループ「あるがまま」を主宰する。

#### 1月のゲスト

##### 15日(土) ◇cafe 亜麻人(あまんど)

平井 照枝さん…母子家庭への情報提供・相互扶助の促進等を行う「しんぐるまざあず・ふおらむ北海道」代表。FP。親の介護を通して体験した介護制度の紹介も行う。  
森 晴子さん…さくらヘルプ代表。身体障がいのある娘がいて、機能回復訓練を多くのボランティアのサポートを受けながら行っている。

##### 18日(火) ○向日葵(ひまわり)食堂

加納 尚明さん…民間企業勤務と並行して、障がいの者の自立支援を行うNPO法人札幌チャレンジ理事として市民活動を展開した経験を持つ。現在は札幌市市民活動協働推進担当課長。  
本多 俊紀さん…主に精神障がい者などの就労支援などを行うNPO法人コミュニケーション楽園事務局長。便利屋稼業から、年間5千万円規模の組織運営までの経験を持つ。

##### 28日(金) ○向日葵(ひまわり)食堂

村形 潤さん…コミュニティラジオFMアップルのパーソナリティ。拡張型心筋症、腎不全などの障がいがある。多くの市民活動に所属し、活動した経験を持つ。  
岡本 雅樹さん…障がい当事者が運営の中心を担い、自立支援や情報提供を行う自立生活センターさつぽろ事務局長。車いすを利用しながら、独り暮らしをしている。

- ◎ 場所／ボラナビ事務所(札幌市中央区北5条西6丁目2札通ビル7階)参加費は300円です。月寒あんばん本舗ほんま様から提供していただくお菓子を食べながら、みんなで話しましょう。
- ◇ 場所／cafe 亜麻人(あまんど)(札幌市北区麻生町6丁目14-6高橋ビル2階)参加費無料。飲食物は出ませんが、250円で飲み物を注文できます。会場ビル裏手に有料駐車場(100円/時)あり。託児が必要な方も参加できます(保育士2人)。託児無料。お子様のお名前、性別、生年月、障がいの有無を教えてください。お子様のオムツや飲み物などは各自で用意ください。
- ▽ 場所／ボラナビ事務所(札幌市中央区北5条西6丁目2札通ビル7階)参加費無料。みんなで話しましょう。
- 場所／向日葵(ひまわり)食堂(札幌市中央区北5条西6丁目2札通ビル6階)参加費無料。飲食物は出ませんが、コーヒー200円を注文できます。  
※ボラナビと食堂は「札幌駅」からすぐ、亜麻人は地下鉄南北線「麻生駅」とJR「新琴似駅」からすぐ。

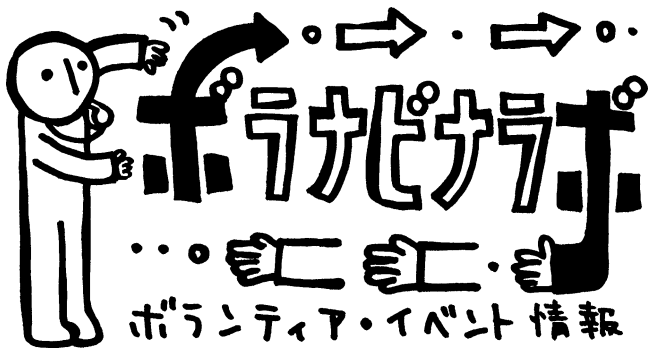
時間 / 10:00~11:30 (12月25日(土)開催のみ) 13:30~15:00

申込締切 / 各開催日の一週間前。定員10人(最少催行人数4人)

お問合せ・お申込み / NPO法人ボラナビ倶楽部 Eメール volunavi@npohokkaido.jp  
TEL:011-242-2042 FAX:011-242-2043

スケジュールやこれまでのカフェの様子は、ホームページにも掲載しています。(「ボラナビカフェ」で検索)

**独立行政法人福祉医療機構 社会福祉振興助成事業**



### 情報をお待ちしています

ホームページの入稿フォームをご利用ください。

- ボラナビ <http://www.npohokkaido.jp/volunavi/>
- ※インターネット環境が無い方は、FAXや郵便でお送りください。

締切は毎月25日。次回は11月25日締切で1月号掲載です。

### 掲載情報のご利用にあたり

- 情報の詳細は各団体にお問い合わせください。
- 活動で生じた問題につきましては、当事者間で解決を図られるようお願いいたします。また、万が一の事故やケガにそなえてボランティア保険への加入を推奨します。
- 思いやりをもって活動しましょう。



## 食品の運搬ボランティア募集

私たちは、様々な理由で廃棄される食料品の無駄を防ぎ、本当に必要としている人たちに届けたいという強い思いで、生産者・スーパー・食品メーカーなどが、やむを得ず捨ててしまう賞味期限内の食品を無償で引き取り、札幌市内の様々な施設・団体・個人に無償で提供する活動をしています。引き取る量も提供先も増えてきたため、ご自身の車（車種や大きさは問いません）で食品を運搬してくださるボランティアの方を募集します。詳しくは、お気軽にお問い合わせください。

- 日時／毎週木・金・土曜日 10:30～14:00 ぐらい。ご都合のつく日だけでかまいません。
- 場所／清田区まで食品を取りにいき、そこから直接、提供先に配達していただきます。
- その他／交通費は自己負担でお願いします。
- お問い合わせ／フードバンク北海道〈担当：紺野〉 Eメール fb.sapporo@gmail.com 携帯：080-3695-4138  
札幌市西区八軒2条東4丁目1-30 パーティーハウスB1階



## 障がい者と一緒に清掃作業をしませんか

めだか共同作業所のメンバーと一緒に、清掃作業をしてくださるボランティアを募集します。知的・身体障がいのある方と、楽しくお掃除していただけたらと思います。

- 日時／火・木・金曜日 9:30～11:00。前日までにご連絡の上、当日は開始時間までに札幌福祉印刷にいらしてください。
- 場所／札幌福祉印刷（札幌市西区西町北15丁目5-7）
- その他／知的・身体・精神の障がいのある方が作った手芸品や陶芸品などを11月17日（水）～19日（金）9:30～16:00、手稲区役所1階ロビーで販売します。西区内の作業所7、8ヶ所が出店します。ぜひいらしてください。
- お問い合わせ／NPO法人ふれあい・めだか共同作業所〈担当：近藤〉 TEL・FAX：011-667-4306

登録ヘルパー募集中

興味のある方  
ぜひお気軽にご応募ください♪

随時

- 資格／ホームヘルパー2級以上、未経験者大歓迎 35歳以上  
夜間は年齢不問  
運転免許必須 南区在住の方（周辺の方も応相談）
- 勤務時間／応相談 昼間、深夜相談可
- 給与／時給930円（交通費400円。深夜手当などの諸手当あり）
- 勤務場所／南区とその周辺
- 応募方法／履歴書を当事業所まで郵送するか、右記までご連絡下さい。

NPO法人せせらぎ  
ヘルパーステーションせせらぎ

〒005-0804  
札幌市南区川沿4条3丁目4-9 フラワーハイム102号  
TEL：(011)572-7810 FAX：(011)572-7840

随時

## デイサービスでお話し相手や趣味活動をサポートするボランティア募集

あおばデイサービスセンターでは、ご利用者様との会話や、飲み物の準備、昼食時の配膳、食器洗いなどのお手伝いをしてくださる方、手芸、書道、囲碁、将棋、マージャンなどの趣味活動のお相手や指導をしてくださる方を募集しております。お気軽にお電話ください。

- 日時／月～土曜日 9：00～16：00
- 場所／あおばデイサービスセンター（札幌市厚別区青葉町4丁目10-27）
- 交通機関／地下鉄東西線「新さっぽろ駅」より徒歩10分
- その他／交通費として400円をお支払いし、昼食を用意します。
- お問合せ／溪仁会 あおばデイサービスセンター〈担当：荒木（介護職員）〉

TEL：011-893-5000

FAX：011-893-5303

ホームページ <http://www.keijinkai.com/aoba>

随時

## 夜間緊急時の駆けつけボランティア

夜間の急な体調不良、室内転倒、ベッド転落、不審者対応などの非常時に駆けつけ、状況にあわせて対応したり、該当部署（警察・消防・民生委員・ヘルパーなど）に連絡して引き継ぐ活動を2010年5月に始めました。中の島・平岸地区在住の車を持っていらっしゃる方で、私どもの活動に賛同し、緊急時に自宅から出動してくださる方を募集しています。自宅待機中は寝ていてかまいませんが、呼び出し時は、すみやかに駆けつけていただくことが必要です。緊急時の対応方法は、指導致します。また、NPO法人設立経験者もあわせて募集致します。詳細はお気軽にお問い合わせください。なお当組織の立ち上げに当たっては、まちづくりセンターや福祉のまち推進センター、民生委員、区社会福祉協議会、老人クラブの方々と事前に打ち合わせをしました。

- 日時／ご都合のよい日の夜間。週1～2回でも結構です。
- 場所／札幌市豊平区中の島・水車町・旭町全域、平岸1条全丁目・平岸2条1～15丁目
- その他／ガソリン代をお支払いします。
- お問合せ／夜間福祉SOS〈担当：阪田〉

Eメール [s\\_force@me.com](mailto:s_force@me.com)

携帯：080-4049-0100

札幌市豊平区中の島1条4丁目 阪田方

Japan Press Network  
**47 CLUB**  
北海道新聞をはじめとする、地域の新聞社が運営するショッピングサイト「よんななくらぶ」では、日本各地の逸品・特産品をお届けしています。

**よんななくらぶ** **検索**

登録無料 欲しい情報がお手元に

**ボラナビ・アラート**

活動したい地域・分野・時間帯を選んで登録。ご希望にあった最新のボランティア・イベント情報をお届け！  
携帯からも簡単登録→

<http://npohokkaido.jp/volunavi/modules/vsearch/index.php?controller=user>

11/12  
締

## イベント当日のボランティア募集

さっぽろ自由学校「遊」は、市民がつくる、市民に開かれた学びの場です。人権、平和、開発、環境、ジェンダー、多文化共生など、市民が未来に向けて取り組むべき課題について、語り合い、楽しみながら共に学び合っています。この度、設立20周年を記念したイベント「さっぽろフリーダムフェスタ（仮称）」を行ないます。音楽、うた、踊りを公演し、学習発表展示、お試し体験、食品や雑貨販売、ワークショップ、子どもコーナーなどを設ける予定です。当日の会場設営・撤収や運営をお手伝いして下さるボランティアを募集します。

- 日時／11月21日(日) 10:00~18:00 (予定)
- 場所／札幌市北区民センター (札幌市北区北25条西6丁目)
- 交通機関／地下鉄南北線「北24条駅」より徒歩5分
- その他／事前に一度、説明会を開く予定です。申し込みされた方には詳細をご連絡します。当日、観客は参加費500円ですが、ボランティアの方にはかかりません。
- お申込み・お問合せ／NPO法人さっぽろ自由学校「遊」〈担当：小泉〉  
Eメール syu@sapporoyu.org  
TEL: 011-252-6752  
携帯: 090-6266-0515 FAX: 011-252-6751  
ホームページ <http://sapporoyu.org/>

11/11  
締

## 展示即売会の販売ボランティアさん募集!

障がいのある方が通う施設で制作した製品を販売する「光の広場・小規模作業所産品合同展示即売会」は今回が9回目で、16の施設が参加する予定です。販売は10:00~21:00ですが、長時間のため、夕方からの4時間を手伝ってくれる販売ボランティアさんを募集しています。1日だけでも構いませんので、学校や仕事帰りに立ち寄っていただける方や、お近くにお住まいの方からの応募をお待ちしています。

- 日時／11月12日(金)~14日(日) 17:00~21:00
- 場所／サンピアザ光の広場 (札幌市厚別区厚別中央2条5丁目)
- 交通機関／地下鉄東西線「新さっぽろ駅」またはJR「新札幌駅」直結
- お問合せ・お申込み／小規模作業所産品合同展示即売会実施委員会〈担当：小川〉  
Eメール sou\_ogawa@hotmail.com  
TEL・FAX: 011-891-3039 携帯: 090-6444-0669  
ホームページ <http://www.k3.dion.ne.jp/~sagyosou>

ぬくもりの  
ケア

### ●ハンド・フットケア初心者用基礎講座教室

オイルを使って、温めた手で利用者の手足をさすり、なでてあげる優しい手技です。  
※社会福祉施設に勤務する看護師を対象に講義経験有。平成21年度北海道社会福祉協議会主催。  
日時／毎月第2・第4(土) 13:00~15:00 2時間/回 (5回)  
受講料/35,000円 (教材・修了書代含む)

### ●ヘッドケア・肩ケア初心者用講座を開設します!

日時／毎月第1・第3(日) 13:00~15:00 2時間/回 (4回)  
受講料/32,000円 (教材・修了書代含む)  
会場/どちらの講座も札幌市中央区南2条西6丁目 狸小路プラザハウス2階

NPO法人 日本ヒーリングケア協会・ヒーリングケアスクール札幌 代表: 男沢(おざわ)千恵子  
TEL: 090-2877-5876 FAX: 011-824-3844 ホームページ <http://www.healing-care.jp>

11/26  
締

## 科学の面白さを伝えるサイエンスサポーター募集!

北海道科学活動ネットワークは、北海道各地で開催している「青少年のための科学の祭典」や科学教室・環境工作教室などを通じて、科学の普及・推進活動を行っています。このたび、イベントで実験や工作の指導と会場運営をサポートしてくださる方を募集します! 20歳以上で、年に5回以上参加できる方が対象です。指定の申込書があり、ホームページからダウンロードできます。申し込みが定員30人に達し次第、締め切ります。実験工作を一から学べる研修会に必ず参加していただきますので、こうした活動が初めての方でも安心してご応募ください。なお、直近の研修会は11月6日(土) 10:00からで、その後も随時、開催します。

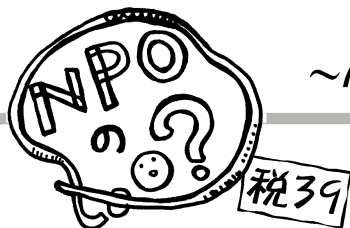


- 日時/土・日曜日や祝日の日中。
- 場所/札幌市内や近郊。
- その他/イベントで活動していただく日には、謝金、交通費、材料費、昼食を支給します。
- お問合せ・お申込み/NPO 法人北海道科学活動ネットワーク <担当: 高畑> Eメール info@kitakagaku.org  
TEL: 011-802-6000 FAX: 011-802-8701 札幌市豊平区平岸1条7丁目4-1 ライフロード平岸604号室  
ホームページ <http://www.kitakagaku.org>

## 随時 車椅子ラグビーの選手を募集

ウィルチェアー(車椅子)ラグビーチーム「北海道ビッグディッパーズ」は、一緒にラグビーをする仲間を募集しています。ウィルチェアーラグビーは、四肢麻痺者などが、チームスポーツをする機会を得るために1977年にカナダで考案されました。競技は、ラグビー、バスケットボール、バレーボール、アイスホッケーなどの要素が組み合わされており、バスケットボール用のコートで行います。手に障がいがあってもプレーができるルールになっているので、お気軽にお問い合わせください。

- 練習日時・場所・交通機関/札幌は、11月23日(火) 14:00~21:00、リフレ札幌国際交流館2階体育室(札幌市白石区本通16丁目南4-26)、地下鉄東西線「南郷18丁目駅」より徒歩5分。岩見沢は、11月6・20・27日いずれも(土) 12:00~21:00、北村トレーニングセンター(岩見沢市北村赤川595番地1)。旭川は、11月10・17・24日いずれも(水) 18:00~21:00と13日(土) 13:00~17:00、旭川市障害者福祉センターおびった(旭川市宮前通東4155番地30)。
- お問合せ/北海道ビッグディッパーズ <担当: 山田> Eメール takahiro\_yamada@hi-ho.ne.jp  
携帯: 090-8705-6154 FAX: 011-853-8255 ホームページ [http://www.geocities.jp/hokkaido\\_big\\_dippers/](http://www.geocities.jp/hokkaido_big_dippers/)



~NPOのちよつとした疑問にお答えします。~

**Q** NPO法人を設立して介護保険事業を行うことになりました。その場合、税金はかかりますか? また何か税務署等に届出をする必要はありますか?

- **A** 原則として、NPO法人は法人税の申告・納税義務はありません。しかし、「法人税法」で決められている収益事業を行えば、法人税の申告と納税の義務が生じます。介護保険事業を行う場合、原則として、法人税法上の医療保健業としての収益事業に該当します。その場合、税務署には、一般的には、「収益事業開始届出書」、「給与支払事務所の開設届出」、「青色申告の承認申請書」等を提出します。あと、法人税法上の収益事業に該当するか否かにかかわらずNPO法人の登記が完了したら、道税事務所と市役所(市町村役場)にも「法人設立届出書」を提出します。
- 瀧谷和隆(瀧谷和隆税理士事務所 apitakiya@aol.com)



## 随時 障がい者のサポートボランティア募集

私は苫小牧在住で、日常生活に介助が必要な障がい者です。生活の介助や、私が行っている福祉活動に力を貸して下さるボランティアさんを広く募集いたします！心身共に健康な方であれば、性別、年齢などは問いません(面接あり)。事前に、お名前や稼働できる時間、内容などをお知らせいただき、お願いする時に私からご連絡します。介護や看護などの専門学校生や大学生はもちろん、その他を専攻されている学生さんも歓迎いたします。詳しくはホームページをご覧ください。



- 日時／ご都合のよい時間で結構です。 ●場所／苫小牧市内
- 交通機関／JR「苫小牧」駅から車で15分(バスで20分程)
- その他／交通費は自己負担をお願いします。私が主宰している会(市民団体を目指して活動中)では、活動によってバリアフリーとなった建物などの写真を撮影するボランティアも募集しています(連絡窓口は私なので、関心をもたれた方はお問い合わせください)。
- お問合せ／長谷川 Eメール htakeo@fork.ocn.ne.jp 携帯：090-1302-4325 FAX：0144-73-7639  
ホームページ <http://www.t-network.ne.jp/takeo/> (携帯電話からも閲覧可能)

## 随時 「いのちの花育」ボランティア募集

「花育」とは、切り花を生ける体験講習を通じて、いのちの尊さを伝える活動です。花育会では、児童、青少年、高齢者の方たちがいる組織を月に数回訪問し、講習を実施しています。生け花の資格や経験のある方で、定例会に参加できるボランティアを募集いたします(面接あり)。

- 日時／訪問は月に数回、曜日は不定。定例会は、毎月第4土曜日 19:00~21:00。
- 場所／Haru フラワーデザインスタジオ(札幌市白石区本郷通13丁目南2-6-201)
- 交通機関／地下鉄東西線「南郷13丁目駅」より徒歩1分
- その他／謝礼はありません。定例会には1,000円の参加費が必要です。
- お問合せ／Haru フラワーデザインスタジオ花育会<担当：佐孝> Eメール harufds@olive.plala.or.jp  
TEL：011-867-0003 FAX：011-867-9330 ホームページ <http://harufds.hp.infoseek.co.jp/kouen.htm>



## 北海道のNPO・NGOの 相談業務承ります！

(財)北海道国際交流センター(HIF)は道南を中心にホームステイ、国際交流や地球環境、NPO・NGOサポートなどの活動をしている団体です。2010年度の外務省NGO相談員です。北海道全域の相談業務に対応するため、HIF札幌デスクを開設しています。よりきめ細かい相談や出張サービス(いずれも無料)を承ります。

詳しくは、  
札幌デスク NPO法人ボラナビ倶楽部 または  
(財)北海道国際交流センター(HIF)  
までお問い合わせください。  
TEL：0138-22-0770 FAX：0138-22-0660  
Eメール [info@hif.or.jp](mailto:info@hif.or.jp)  
ホームページ <http://www.hif.or.jp>



## 随時

### 作業所の作品を販売してくれませんか

障がい者を支援する共同作業所「アン・リアン」（フランス語で「きずな」の意）は、スワロフスキービーズ（ガラスビーズ）のストラップや指輪の他、編みぐるみ、箸袋、エプロンなどの商品を作っています。昨年10月に開所しました。経営のモットーは、皆で心を合わせ、笑顔で向き合うこと。毎日、明るく楽しく作業する仲間たちがいます。私たちの作品を委託販売したいと考えていますが、引き受けてくださるお店や関連する情報をご存知の方はいらっしゃいませんか。また、障害者手帳が医師の意見書をお持ちで、一緒に活動したい方の募集と端切れや毛糸、布、ビーズ、箸（新品で19～22 cmの物）などの寄付もお願いします。



●日時／月～金曜日 10：00～15：00

●場所／札幌市中央区南4条東4丁目10番地 エンドレス大晋901号

●お問合せ／NPO法人共同作業所「un lien（アン・リアン）」〈担当：韓（はん）〉

Eメール koubou@unlien.info TEL・FAX：011-206-7816 ホームページ <http://unlien.info/>

## 水

### 第20回 YOSAKOIソーラン祭り学生実行委員会新メンバー募集

初夏の札幌を彩る YOSAKOI ソーラン祭り。メインステージである大通公園西8丁目会場の企画・運営は学生の手で行われています。「どうすれば人々を感動させられるか？ 街を盛り上げられるのか？」ということをお自分たちで真剣に考え、形にしていくのが私たちの活動です。具体的には、企画立案・台本執筆・広報・テレビ局との打ち合わせなどお祭りの土台づくりから、MC・舞台運営・場内整理など主に会場で展開するものまで、幅広い活動があります。札幌近郊に住む大学生・専門学校生・短大生のみなさん、一緒に活動しませんか？ ぜひご連絡ください。

●日時／水曜日 19：00～

●場所／YOSAKOI ソーラン祭り組織委員会内（札幌市中央区北1条西2丁目 北海道経済センター7階）

●お問合せ／YOSAKOI ソーラン祭り学生実行委員会〈担当：竹内〉 Eメール sorangakusei@gmail.com

携帯：090-6699-1413 ホームページ <http://ameblo.jp/jti2005/>



～NPOのちよつとした疑問にお答えします。～

**Q** この度、有志を集めてボランティアを行うNPO法人を設立しようと思っています。NPO法人を設立するにあたって、最低何人のメンバーが必要なのでしょうか。

- **A** まず、社員として最低10人が必要です（NPO法10条3項）。ここでいう社員とは、いわゆる会社員・従業員ではなく、NPO法人の社員総会で議決権を有する者を指します。なお、NPO法人設立にあたっては、役員として、理事3人以上、監事1人以上が必要となります（NPO法15条）が、役員は社員のなかから選出することが可能です。よって、NPO法人設立にあたって最低必要なメンバーは10人であり、そこから、理事3人、監事1人を選べばよいということになります。
- 下矢洋貴 弁護士（佐々木総合法律事務所 TEL：011-261-8455）

12/  
25・26

## GLAYのコンサートへ一緒に行ってくれる方募集

私は札幌在住の視覚障がいのある30代の男性で、GLAYのファンです。12月に行なわれるGLAYのコンサートに同行してくれる方を募集しています。会場内でのサポートも必要なので、チケットをお持ちの方をお願いします。また、コンサートの後、割り勘にさせていただきますが、よろしければ一緒に食事をしませんか。夜8時を過ぎると、交差点の信号機の音が鳴らなくなるので、帰路の方向も教えていただくと助かります。

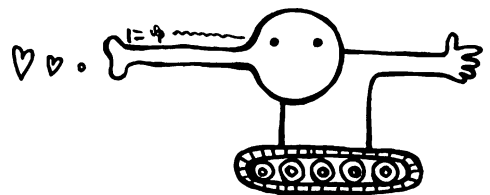
- 日時／12月25日(土) 16:00開演、26日(日) 15:00開演
- 会場／きたえーる(札幌市豊平区豊平5条11丁目1番1号)
- 交通機関／地下鉄東豊線「豊平公園駅」直結
- お問合せ／細川 携帯:090-8636-4222

12/4

## ボランティア展の当日ボランティア募集

ボランティア展2010「育てよう思いやり」は、子どもたちや障がいのある方、高齢者が安心して暮らせる温かい地域づくりを目指して毎年開催し、今年で14回目になる催しです。特別支援学校や作業所、ボランティア団体、社会福祉協議会などとの協働事業です。この催しに参加し、みんなで楽しく交流しながら、ボランティアをしてみませんか。内容は、展示やバザーの手伝い、音楽会会場整理、障がい児者サポート、点字や盲導犬講習の手伝いなどです。ボランティアとして参加しながら、各講習を体験することもできます。ボランティアも一般の観客も入場無料です。ボランティアをしてくださる方は、事前にお申し込みください。

- 日時／12月4日(土) 10:00~17:00の中で、都合のつく時間で結構です。
- 場所／札幌サンプラザ1・2階(札幌市北区北24条西5丁目)
- 交通機関／地下鉄南北線「北24条駅」下車徒歩3分
- お問合せ／ボランティア展委員会〈担当:菊池〉 Eメール BRB12036@nifty.ne.jp TEL・FAX:011-788-6026  
ホームページ <http://www.kbc.gr.jp/ai> ホームページからも、問い合わせや申し込みができます。



## ボラナビ倶楽部の会員になりませんか?

社会を変えたい人

一緒にボラナビを育ててみたい人

市民活動やボランティアに興味がある人

ボラナビに情報・広告を載せたい人

ボラナビ大好きな人

■年額／個人5千円、法人1万円。

■特典／月刊ボラナビが毎月自宅に送られてくる。ボラナビカフェに無料で参加できる(月1回)。法人会員は、有料広告枠を1割引で利用できるなど。ぜひお申し込みください。

■お申込み・詳細／ホームページで検索

※会員期間は、2010年4月~2011年3月です。

NPO 法人ボラナビ倶楽部 ● [volunavi@npohokkaido.jp](mailto:volunavi@npohokkaido.jp) ● TEL 011-242-2042

**11/3(水・祝)** ▶フォーラム「市民活動の拠点を考える」～アウ・クル5年間の成果と課題から～  
▶13:30～16:00 市民活動スペースアウ・クル 体育館(札幌市中央区南8西2-5)

市民活動スペース「アウ・クル」の5年間の成果と課題について、アウ・クル代表の東田秀美による事例報告や、NPO法人コンカリーニョ理事長の斎藤ちず氏などパネリストによるディスカッション、およびテーマごとのテーブルディスカッションを通して考えていきます。テーブルディスカッションのテーマ(予定)は、24時間使用できる施設の意義、NPO支援から見たNPO長屋の意義、共同管理運営の意義と必要性、問題点、新しい市民活動スペースのあり方について、事務局・入居団体から見た施設管理について、体育館の意義について、です。参加費無料。名前・連絡先・年齢・所属・テーブルディスカッション参加の有無・希望のテーマを書いて、事前にお申し込みください。  
 問 市民活動スペースアウ・クル事務局 <増井・宮本> Eメール auculu@yahoo.co.jp TEL: 011-792-5004  
 ホームページ <http://www4.ocn.ne.jp/~auculu/>

**11/6(土)** ▶しゃべり場の上手な進め方  
▶13:30～15:30 北海道立市民活動促進センター(札幌市中央区北3西7道庁別館西棟1階)

「ふれあいサロン」や「地域のお茶の間」と呼ばれるような、地域の方々が集まって楽しくおしゃべりをする場に関心のある方を対象に、上手なしゃべり場に向けた講義やワークショップ、それぞれの活動に向けた意見交流を行います。講師は、(有)ナチュラルハート代表取締役で心理カウンセラーの神田裕子さん。参加費無料。定員30人。  
 問 健生おはこ会 <斎藤> 携帯: 090-3898-4696

**11/11(木)** ▶ニット作品チャリティー販売展示会  
▶10:00～16:00 ギャラリー・カナリア(札幌市中央区南1西2カナリア本店地下1階)

メイビ編み(細い毛糸と太い毛糸を組み合わせた織物風の新しい手編み技法)を学ぶ「メイビあみニットサークル」代表・大沼紀子さんの作品展示会とチャリティー販売会を行います。売上の一部をボラナビ倶楽部へ寄付します。  
 問 ECOリメイク研究普及会 <藤原> Eメール publicgood@kyj.biglobe.ne.jp 携帯: 090-5074-6636  
 FAX: 011-768-7177

**11/13(土)** ▶障がい者と健常者が共に暮らす町づくりフォーラム  
▶10:00～17:00 月寒公民館1階体育室(札幌市豊平区月寒中央通7) 地下鉄東豊線「月寒中央駅」<3番出口>より徒歩3分

近年、「施設から地域へ」と言われていますが、障がい者が地域であまりまのよう生活するためには、どのような支援体制を確立していったらいいでしょうか。当事者や行政・学識経験者を招いて議論し、障がい者の地域移行について考えます。参加費無料。定員200人。  
 問 NPO法人BAKU(ばく) Eメール npobaku@ybb.ne.jp TEL・FAX: 011-852-9655



**11/13(土)** ▶ホームレス状態にある市民を理解し支援するために「貧困はなぜ救済されないか」～福祉システムと現実の矛盾～学習会開催  
▶18:30～ エルプラザ4階大研修室(札幌市北区北8西3)

反貧困ネット北海道は、各支援団体、労働組合、当事者団体、専門家などがネットワークを作り、貧困問題の解消に取り組み、提言などをしていく団体です。講師は、池袋駅周辺で路上生活を送る人たちを支援する研究チーム「ぼとむあっぶ研究会」心理研究班研究代表奥田浩二さん(社会福祉士・臨床心理士)。参加費500円。申し込み不要。  
 問 反貧困ネット北海道 Eメール hanhinkondo@yahoo.co.jp TEL・FAX: 011-533-3778

**11/14～27** ▶ベトナムの「子どもの家」作品展  
▶14日(日)～27日(土)8:45～22:00。初日は13:00から。最終日は13:00まで。エルプラザ4階 多目的フリースペース(札幌市北区北8西3)

「子どもの家」は、ストリートチルドレンや貧しい家庭の子どもたちの自立を支援するホームです。東京で小学校の先生をしていた小山道夫さんが、ベトナム・フエ市で1994年に創立しました。ここで暮らす子どもたちの美術作品や、卒園生のハンドメイド刺繍を約200点展示し子どもたちやこのホームの様子を写真や記事で紹介いたします。参加費無料。  
 問 ベトナムの「子どもの家」作品展実行委員会 <菊> Eメール kiku-mk@mtc.biglobe.ne.jp TEL: 0136-23-0022  
 ホームページ <http://www001.upp.so-net.ne.jp/jass/>

**11/29(月)** ▶めざせ! 新しいふれあい社会  
▶13:00～17:00 札幌市教育文化会館 大ホール(札幌市中央区北1西13)

たすけあい活動の事例発表や、さわやか福祉財団理事長の堀田力氏と北海道大学公共政策大学院准教授の中島岳志氏の対談形式による講演「居場所」がもたらす「化学変化」とは?(仮)を行ないます。定員1,000人。資料代691円(北海道の最低賃金に合わせました)。  
 問 ふれあいパレットさわやか北海道 <澤出> Eメール hnoah@dream.ocn.ne.jp  
 TEL: 011-893-5222 (NPO法人ホームヘルパーノア) FAX: 011-893-0468

# OB・OG 青年海外協力隊

「海外でボランティアをする」—— 夢見たことはあるけれど、実現していない人は多いのではないのでしょうか。もしかしたらあなたが行くかも、あるいは行ったかもしれないその土地の様子を、青年海外協力隊 OB・OG の方々に教えていただきます。

第43回

## 泣いた! 笑った! ネパールの人々と…

小川真以(おがわ まい)さん(26歳) 2008年6月より2年間、ネパールで村落開発普及員として家庭用コンポストの普及と3Rの啓蒙に携わる。帰国後すぐに、この原稿を執筆した。



きれいに浮かび上がるヒマラヤと、トレッキングに訪れた観光客

ネパールは、中国とインドにはさまれた、北海道の2倍ほどの面積しかない小さな国です。小さいけれども、世界一高い山エベレストがあり、乾期になると、首都カトマンズからもエベレストを含むヒマラヤ(ネパール語ではヒマールといいます)が見えます。主な産業は観光業で、ヒマラヤを見に、多くの外国人観光客がトレッキング(山歩き)に訪れます。

このような国ネパールで、私は家庭用コンポスト(生ごみ堆肥化容器)の普及と、3R、つまり Reduce(リデュース=減らす)、Reuse(リユース=繰り返し使う)、Recycle(リサイクル=再資源化)の啓蒙活動を行いました。具体的には、みみずを飼って家庭の生ゴミを飼ったミミズで処理できるコンポストを紹介したり、3Rを促す講習会を開いたり、フリーマーケットの開催をしたりしました。

ネパールは自然が多く、きれいな国ですが、ライフスタイルの変化と共に、ゴミの問題が深刻化しています。昔はとうもろこしやバナナの皮、紙類など、自然に分解されるゴミが主だったのに対し、現在はプラスチックが多く使われ、廃棄されています。しかし、ゴミの処理方法は今も昔のまま、その辺の空き地や道路に捨てるだけなので、自然分解されないプラスチックはゴミの山と化し、環境を破壊しています。

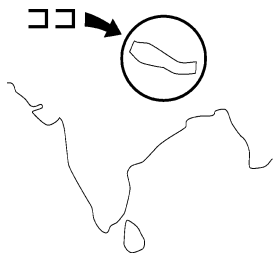
とはいえ、ネパールは日本よりもずっとエコな国です。傘や靴、鍋などは何度も修理して使います。服はボロボロになるまで着古し、その後は座布団に縫い直します。靴は再利用できるゴムの部分はずし、リサイクル業者に渡します。ですから、廃棄物として排出されるゴミは、本当にほんの少しです。それでも、焼却炉や管理された最終処分場がないために、ゴミ収集車でゴミを集めても、それをきれいな自然の残る谷や広い空き地に捨てて、土で覆うような処理方法しかありません。ゴミの量が減らないとネパールの自然はどんどん破壊されるばかりです。「ヒマラヤの国ネパールは、もっときれいであって欲しい」—— 私の2年間の活動によってゴミを捨てる前に考えてくれる人は増えたと思います。また、ネパールでの生活は、私にとって、ほとんどのものを使い捨てにする日本の生活を見直すきっかけとなりました。今後は日本で、ネパールのエコ生活を紹介していきたいと思っています。



新聞紙でバスケットを、古布で布ぞうりを作った(筆者中央)

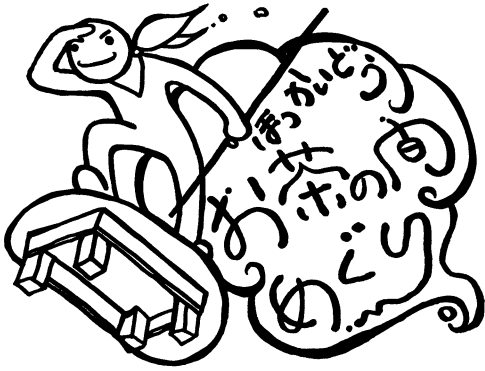
### 豆知識

ネパールでは5千~8千メートル級の山を総称して「ヒマラヤ」と呼ぶ。それより低い山のことは、単に「山(バハル)」としか呼ばない。



▼応募相談・活動などボランティアに関するお問い合わせは

独立行政法人 国際協力機構 札幌国際センター(JICA 札幌)  
〒003-0026 札幌市白石区本通16丁目南4番25号 TEL: 011-866-8393 Eメール sictpp@jica.go.jp




誰でも気軽に立ち寄っておしゃべりができる「地域のお茶の間」は、集まった人たちとおしゃべりをしたり、ゲームや料理などをしながら、一緒に楽しい時間を過ごすことができるスペースです。

ホームページで札幌市内を中心に、300ヶ所を紹介中!

お茶の間めぐり

検索

 このコーナーは、赤い羽根共同募金の支援を受けています。

## Vol.38 カフェ・ハチャム

場 所 札幌市西区発寒 3 条 4 丁目  
 日 時 火～土曜日 11:00～18:00  
 対 象 特になし  
 主催・連絡先 TEL: 011-662-8186 ブログ <http://blog.hacham.jp/>



### お茶の間について

温野菜&トーストや特製きつねうどんなどの食事があり、お昼時は特に賑わいます。毎週土曜日には、店長が店の歩みや技を披露して人気の「商店街トーク」や、北大落語研究会の「ハチャム寄席」、「オルガンらいぶ」などを開催しています。また、フラワーアレンジメントや粘土工作など参加型のイベントもあり、店内には、お客様の水彩画、油絵、ちぎり絵などを月替わりで展示しています。ハチャムとは、小椋鳥(コムクドリ)のことを指すらしい「サクラドリ」という意味のアイヌ語で、「発寒」の語源「ハチャム・ベツ(サクラドリにいる所)」を形成する言葉です。



### メッセージ

シャッター街化した発寒商店街に活気を取り戻そうと、北大准教授の中島岳志先生が呼びかけてオープンしました。発寒の「地域情報発信」、「地域の縁側」を目指しており、老若男女を問わず、皆さんに気兼ねなく利用していただいています。景色や、庭を走り回る子どもたちを眺めながら、お茶とお菓子を片手に家族やご近所さんとくつろぐ縁側…そんな場所です。お客様の「楽しかったー。またやってみたい」という声を聞くと嬉しいです。カフェ・ハチャムを通じて、発寒商店街の利用や地元での散歩がちょっぴり楽しくなっていくことを願っています。ぜひお立ち寄りください。

 **バナビカフェ**を  
毎月開催しています。 

11月 6日(土)、13日(土)、20日(土)、  
24日(水)、27日(土)  
12月 6日(月)、11日(土)、18日(土)  
20日(月)、25日(土)

時間は 10:00～11:30、12月25日(土)のみ  
13:30～15:00

参加費無料の日や、無料の託児付きの日があります。  
詳細は 3 ページをご覧ください。

# 9月の

事務局の1ヶ月を  
振り返りつつご紹介



- 1(水) ●糸や手作りキットを活用してくれる作業所はないか問い合わせがあり、対応した。
- 6(月) ●ボラボラ(ボラナビ倶楽部のボランティア)さんが、ボラナビ10月号の校正に来てくれた。
- 8(水) ●「仕事を持つ娘が、週末に子どもと遊ぶボランティアをしたがっている」という問い合わせがあり、ボランティアできそうな先を紹介した。
- 10(金) ●北海道福祉のまちづくり賞審査委員に代表の森田が出席。
- 14(火) ●北海道放課後子どもプラン推進委員会と北

- 海道学校支援地域本部事業運営協議会に森田が出席。
- 16(木) ●ボラナビ10月号が完成し、印刷会社から直接配送してもらう以外の約3万部が事務所に届けられた。今月は珍しく、梱包や封筒詰めを手伝ってくれるボラボラさんがいなかったの、スタッフだけの寂しい作業となった。
- 17(金) ●市役所にボラナビ3千部を届けた。先月は雨の日に当たったが、今日はさわやかに晴れていた。
- 20(月) ●大手スーパーにボラナビを配達。
- 21(火) ●ボラボラさんが、各所への配達をするために来所。今日で、配達ほぼ完了した。
- 22(水) ●北海道ボランティア・市民活動センター運営委員会に森田が出席。
- 27(月) ●「NPO なる人」コーナー部分の印刷費などへの助成が、財団法人北海道地域活動振興協会に認められた。嬉しい。


## 月刊ボラナビの配置先 (今月は札幌市厚別区をご紹介) ボラナビは毎月25日に約1,000ヶ所に配置しています。

●札幌市 ■厚別区/JR 厚別駅/JR 新札幌駅/ごまそば鶴喜大谷地店/びっくりドンキー(新札幌デュオ店・ひばりヶ丘店)/北海道エネルギー(厚別通西・チャレンジ新札幌・大谷地・セルフベニータウン)/札幌信用金庫新札幌支店/北海道銀行(大谷地支店・新さっぽろ支店・平岡パーク出張店)/厚別区社会福祉協議会/厚別区図書館/厚別区民センター/厚別区役所/地区センター(厚別西・厚別南)/まちづくりセンター(厚別中央・厚別南・厚別西・もみじ台・青葉・厚別東)/厚別体育館/厚別温水プール/札幌日産自動車(株)厚別支店/(株)日産サテオ札幌厚別支店/Honda Cars 札幌厚別中央通店/コープさっぽろひばりが丘店/マックスバリュ(厚別店・森林公園店・厚別東店)/スーパー JOY 厚別店/ホクレンショップひばりが丘店/ダイエー新さっぽろ店/北星学園大学/北電札幌東支店/ニトリ新札幌店

その他の配置先は、ボラナビホームページをご覧ください。

※配置にご協力いただいている皆さま、ありがとうございます。札幌市内の小中学校と北海道内の社会福祉協議会に配付しています。

遊佐新聞販売株式会社様、有限会社北海道新聞中田専売所様のご協力で、札幌市の一部地域で北海道新聞に折り込み配布をしています。一部地域では、ポスティングをしています。



ボラナビに情報を掲載した方からのご意見、ご感想を紹介するコーナーです。

▼ 高校のボランティアクラブに所属する子が来てくれた。

▼ 応募者は一人だったが、**大変優秀な方**で、熱心に活動してくれている。

▼ ボラナビのホームページを見て申し込んだボランティア希望者は多く、「月刊ボラナビ」が生まれる前に予定人員に達してしまっただ。

▼ ボラナビ倶楽部で**文章チェック**をしてくれるので助かる。

## ボラナビ倶楽部を支援してくださった方々 (ナニヌ順)

中道リース株式会社様	有限会社北海道新聞中田専売所様	城宝和茂様
株式会社ニトリホールディングス様	北海道文化放送様	進藤彦彦様
匿名希望者様	森田雄二様	鈴木千鶴子様
北雄ラッキー株式会社様	遊佐新聞販売株式会社様	株式会社土屋ホーム様
北海道銀行様	株式会社ラルズ様	寺岡ファシリティーズ株式会社様
北海道新聞社様	株式会社 HBA 様	富永マサエ様

## 寄付金について

月刊ボラナビの発行は、企業や個人の方々からの寄付金でまかなわれています。10,000円以上の寄付金や、この欄への10,500円の寄付広告をいただいた際は、誌面でお名前をご紹介します。また、札幌市のさぽーとほっと基金を利用してボラナビに寄付をすると、個人なら所得税及び住民税の寄付金税額控除、法人なら全額損金算入が可能です。☎札幌市市民まちづくり局 TEL: 011-211-2964 メール [shimin-support@city.sapporo.jp](mailto:shimin-support@city.sapporo.jp)

## ■情報掲載料金 (各1号につき)

種類	サイズ (天地×左右)	料金
Sサイズ (企業・行政)	50 mm × 76 mm	31,500円
Mサイズ (企業・行政)	50 mm × 157 mm	63,000円
Mサイズ (NPO・NGO)	50 mm × 157 mm	5,250円
Lサイズ (NPO・NGO)	100 mm × 157 mm	10,500円
無料掲載 (NPO・NGO)	サイズの希望は受けられません。また、誌面の都合により掲載できなくなる場合があります。	無料
裏表紙	50 mm × 157 mm	105,000円
バナー広告	60ピクセル×120ピクセル	52,500円 (1,750円/日)

※前払いでお願いいたします。

※「製作済みの版下」または「テキスト (あれば写真やイラストも)」をご提出ください。企業・行政の広告はデザイン性のあるものにしていただきたいと思いますので、版下の提出が難しい場合は、ボラナビ倶楽部が適切なデザインを別料金で制作いたします。(M=6,300円、S=4,200円、バナー広告=6,300円)。NPO・NGO広告もデザイン性を持たせることは可能です。(L=8,400円)。

※ボラナビ倶楽部のホームページ (ボラナビ・サーチ) への情報掲載は無料です。ただし、企業・行政でお申し込みの際は、協賛・寄付をご検討ください。みなさまのご理解とご支援をよろしくお願いいたします。(2010年7月改定)

## ■定期購読のご案内

## ●各号1部(6ヶ月間)……………1,575円

複数部を希望される場合は、ボラナビ倶楽部までお問い合わせください。

## ●お申し込み方法 定期購読ご希望の方は、ボラナビ倶楽部までご連絡ください。

定期購読のお申し込みをされる場合は、寄付または寄付広告をご検討ください。詳細は上記の「寄付金について」をご覧ください。

## ボラナビ倶楽部へのお振り込みは

## ■ゆうちょ銀行 (郵便振替)

02700-1-5671

## ■北洋銀行北七条支店

(普)3662056

## ■北海道銀行札幌駅北口支店

(普)0816050

## ■北海道労働金庫道庁支店

(普)3153060

## ■札幌信用金庫本店

(普)4255071

## ●口座名: ボラナビ倶楽部

※北海道労働金庫の窓口でお振り込みの際は、手数料はかかりません。

■クレジットカードによる支払も可能です。詳細はボラナビのホームページでご確認ください。

## ■ボラナビモバイル



QRコード対応携帯のみ

## ボラナビ・コールサービススタート!

市民団体などに代わってボラナビ倶楽部が窓口となるサービスを今年度から試験的に始めています。利用される方はボランティア募集情報をボラナビなどに掲載する際、連絡先としてボラナビ倶楽部の電話、FAX、メールアドレスを告知していただくことが可能です。「専門の事務局員を置くことができない」、「ボラナビに掲載したいけど公開できる連絡先が無い」という市民団体の声を受けて企画しました。ぜひご利用ください。

■代理業務内容・平日9:00~15:00にかかってきた電話の対応と、それ以外の時間に受け付けた留守電・FAX・メールなどのご連絡内容を転送します。※複雑な問い合わせが想定されるケースなどはお引き受けできないことがあります。

■料金・・・2,100円 (税込/前払)。月刊ボラナビ発行日25日~翌月末日の約ひと月間。

■お問合せ・・・NPO法人ボラナビ倶楽部/Eメール [volunavi@npohokkaido.jp](mailto:volunavi@npohokkaido.jp)/TEL 011-242-2042/FAX 011-242-2043